



工業包装部門賞

包装効率化と作業性の向上 を図った「連袋」設計



工業包装部門賞
『包装効率化と作業性の向上を
図った「連袋」設計』

新江州株式会社

基本的な包装方法・使用する素材・設備はそのままに、包装材の形状工夫で、包装効率化と作業性の向上を低成本で実現。月間1,000箱～ピーク時3,000箱ほどを生産する製品を、ポリチューブに1個入れてはサクドリヒーリーシールすることで連袋状に包装する作業を実施している現状。現行のPEチューブを名刺ホルグー状の連袋にすることで、月間のヒートシール回数を1/6に底減。

Industrial Packaging Award
Linked Bag Design for
Enhanced Packaging
Efficiency and Improved
Workability

SHINGOSHU



JAPAN PACKAGING INSTITUTE